

理科・数学の力を試してみよう！

第6回中学生

科学の甲子園ジュニア岩手県大会

- ・ 期 間…平成 30年8月25日(土)
- ・ 会 場…県立総合教育センター
- ・ 競技内容…筆記競技及び実技競技
- ・ 出場チームの構成

(1) 中学1、2学年の生徒で構成する。

(2) 1チームは3人で構成する。

＊ 県大会の上位2チームが全国大会の出場権を得ます。



科学の甲子園
イメージキャラクター
「アッピン」



第5回県大会は
10校21チームの参
加がありました！

【過去5回の出場校】

上田中、仙北中、城東中、見前南中、滝沢第二中、紫波第三中、遠野西中、水沢南中、胆沢中、
小山、一関中、中里中、高田東中、宮古・第一中、宮古・河南中、宮古西中、久慈中、長内中、
福岡中、金田一中、御返地中、県立一関第一高等学校附属中、岩手大学教育学部附属中

第5回科学の甲子園ジュニア全国大会の様子

- 1 期日 平成30年12月1日（金） 開会式、オリエンテーション、筆記競技
 12月2日（土） 実技競技①・②、スワップミート、交流会
 12月3日（日） エキシビジョン、表彰式
- 2 会場 つくば国際会議場、つくばカピオ（茨城県つくば市）
- 3 内容

(1) 筆記競技 70 分（6人で、6問）

JSTのweb ページに掲載中

(2) 実技競技（3人ずつに分かれて、2つの実技を実施）

JSTのweb ページに掲載中

①ザ・キューブ

与えられた材料で“直径 20mm、重さ 32g のステンレス製球体になるべくゆっくり落下する装置”を作る。

②惑星Xにて

会場に設置された岩石や惑星のモデルなど、限られた情報から惑星Xを探索し、惑星Xの1日の長さや、岩石などの基礎的な環境を探る。



岩手県代表チーム（胆沢中&岩大附属中）



「第6回科学の甲子園ジュニア全国大会」

期 日 平成30年12月7日（金）～9日（日）
 場 所 茨城県つくば市（つくば国際会議場、つくばカピオ）
 チーム構成 中学1、2年の生徒6人で構成
 競技内容 筆記競技と実技競技